TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

力の福音：真理の帯
エフェソの信徒への手紙 6:14a（6:11-14）

2024年2月3日＆4日
余沢 武 牧師

I. はじめに

こんにちは。エフェソの信徒への手紙では、クリスチャンについて次のことを学びました。
私たちは、神の義や純粋さに似せて造られた。
私たちは、怒りや嘘や性的不道徳を遠ざけ、お互いを愛し耐え忍び、ありったけの謙虚さや寛容さをもって歩み、霊による一致を保たなければならない。
そして、霊に満たされることによって、お互いに服従する。

でも私たちの敵である悪魔は、欺くために策略し、こういった事を全てさせないようにします。そして私たちが悪魔ではなく「血と肉」つまり人間と戦っていると思わせようとするのです。

それでも、これを克服する方法があります。それは「神の武具」を身に着けることです。2 週間前、美樹が洗濯をするのを忘れて、私が仕事に着て行くシャツがなくなり、悪魔の策略にはまったときのことをお話ししました。私は妻が敵であるかのように腹を立てました。

私は「神の姿」を示すこと、つまり怒りを抑え、謙虚になって、優しく、忍耐強くあり、愛情を示し、一致を保とうとし、そして愛する夫として彼女に従うことができませんでした。でも祈りを通して、自分の罪に気が付きました。私は悔い改めて、妻に赦しを求めました。こうして私は「悪魔の策略」に打ち勝つことができたのです。

ここでパウロは、神の完全な武具を身に着ければ、必ず悪魔の策略に打ち勝つことができると説いています。今日は、最初の武具である真理の帯について見てみます。まず、祈りましょう。

II. 真理の帯
(1) 帯

今日学ぶのは**エフェソの信徒への手紙 6:14a** です。11 節から読みましょう。
「11 悪魔の策略に対して立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。12 私たちの戦いは、人間に対するものではなく、支配、権威、闇の世界の支配者、天にいる悪の諸霊に対するものだからです。13 それゆえ、悪しき日にあってよく抵抗し、すべてを成し遂げて、しっかりと立つことができるように、神の武具を取りなさい。14 つまり、立って、真理の帯を締め、正義の胸当てを着け、15 平和の福音を告げる備えを履物としなさい。」

パウロは、「悪魔の策略」に抵抗するための方法を、様々な武具を身に着けることに例えています。ローマ兵士が身に着ける最初の武具は「帯」です。

古代の世界では、男性は長くてだぶだぶの服を着ていました。そのため「帯」でそのゆったりとした服を引き寄せて、縛っていました。「帯」がなければ、そのような服は兵士が動くのに邪魔だったからです。

私たちの子供が小学生だった頃、年に一度水着の代わりに普段着で水泳の授業を受けていました。それは普段着で水の中に落ちたときの、緊急事態に備えるためでした。

目的は、水泳パンツを履いてすいすいと泳げても、普段着ではうまく泳げないと知ってもらうことです。服が濡れていると動きづらいので、溺れてしまうかもしれません。オリンピックの水泳選手が普段着で競技に出ないのはそのためです。そんなことをするのは愚かです。

ローマ兵士も同じです。「帯」で服を締めずに敵と戦うのは愚かでしょう。足で服の裾を踏んで、盾や剣を使うのに苦労するでしょう。

帯は武具の中で一番大切で、真っ先に身に着ける物です。そうすれば兵士は他の武具を使えるようになります。他の武具がどんなに素晴らしくても、帯を締めなければ敵と戦えません。

(2) 真理

パウロはこう言っています。私たちの「帯」とは「真理」であり、私たちが悪魔の策略に陥ることから、「肉と血」つまり人や友人や家族や同僚との争いから守られる最も大切な神の武具です。ではパウロのいう「真理」とは何でしょうか。 3つポイントがあります。

それは「嘘をつかずに正直でいること」を言っているのだと考える人もいます。私が思うのは、自分が正直でいることが神の武具の礎になるのかということで

す。なぜなら、エレミヤ書 17:9 にこう書いてあるからです。「心は何にも増して偽り、治ることもない。誰がこれを知りえようか。」

ある学者たちは、私たちの「帯」は聖書だと考えています。私は聖書が「真理」だと固く信じていますが、新約聖書はまだ書かれている途中なので、パウロがこのように突然旧約聖書を引き合いにだすとは思えません。そのため、彼は聖書を意図していないのではないかと思います。

そのため私は、パウロはこの手紙に書かれてきた「真理」を指していると考える学者たちに賛成です。「真理」という言葉は、エフェソの信徒への手紙の中で ４つの箇所で述べられています。

1. **エフェソの信徒への手紙 1:13 には、こう書いてあります。**

「あなたがたも、キリストにあって、真理の言葉、あなたがたの救いの福音を聞き、それを信じ、約束された聖霊によって証印を受けたのです。」

ここでの「真理」は「福音」を指しています。イエスは私たちの罪を償うために死に、復活しました。その事を受け入れて神に従う決心をしたとき、私たちは赦されます。私たちは聖霊を受け入れ、神の似姿をもつ子に変えられ、清く罪のない者となります。それが真理です。

2. **エフェソの信徒への手紙 1:14-15 には、こう書いてあります。**

「14 こうして、私たちはもはや子どもではなくなり、人の悪だくみや、だまし惑わす策略によるどのような教えの風にも弄ばれたり、振り回されたりすることなく、15 愛をもって真理を語り、頭であるキリストへとあらゆる点で成長していくのです。」

ここでの「真理」は「あざむき」の「どのような教えの風」の反対です。繰り返しますが、真理とは、私たちを「キリスト」や神の似姿にする福音の真理と教えを指しています。

3. **エフェソの信徒への手紙 4:20-24 には、こう書いてあります。**

「20 しかし、あなたがたはそのようにキリストに学んだのではありません。21 あなたがたは、真理はイエスの内にある、とキリストについて聞き、キリストにおいて教えられたはずです。22 ですから、以前のような生き方をしていた古い人、すなわち、情欲に惑わされ堕落している人を脱ぎ捨て、23 心の霊において新たにされ、24 真理に基づく義と清さの内に、神にかたどって造られた新しい人を着なさい。」

ここでの「真理」はキリストのうちに見られるものです。以前の古い生き方を脱ぎ捨て、「神の似姿」へと私たちが変えられるという真理です。

4. **エフェソの信徒への手紙 5:8-10 には、こう書いてあります。**

「8 あなたがたは、以前は闇でしたが、今は主にあって光となっています。光の子として歩みなさい。9――光の結ぶ実は、あらゆる善と義と真理との内にあるからです。――10 主に喜ばれるものが何かを吟味しなさい。」

ここでいう「真理」とは、神の御性質と姿を示す「光の結ぶ実」の一部を示します。

これらの引用箇所はすべて、福音の真理と、福音を受け入れた結果私たちの中に現れる神の姿を示していることに注目してください。つまりまとめて言うと、私たちが身に着けるべき「真理」は次のような信念です。

私たちは罪人です。イエスは私たちのために死に、復活しました。神が私たちの主であり救い主であると受け入れることで、私たちの人生は「神の姿へと変えられ」ます。怒りや不道徳を捨て、謙虚さ、優しさ、忍耐、愛、一致、そして従順の心を周りの人へ表していくのです。

それが私たちの生きる理由であり、今の私たちの人生の目標なのです。この「信念」が私たちの武具の礎です。この点を明確にしておかないと、「悪魔の策略」に欺かれます。そして家庭や職場や学校や教会やあらゆる場所で、肉と血でできた人間と戦うことになるでしょう。

何年か前、私はドイツの大作曲家、ベートーベンの記事を読みました。私たちは、ベートーベンについて、彼の作曲した音楽や、難聴といった多くの葛藤のことを知っています。彼は気難しい性格でした。そして常に胃の不調に悩まされていました。

最近、彼の毛髪を化学分析した結果、ベートーベンが抱えていた問題はすべて鉛中毒が原因だったことが明らかになりました。つまり、彼は難聴や癇癪や胃の不調と闘っていましたが、本当の敵は全く別のものだったのです。それは水に入っていた鉛でした。

このようにして、悪魔は「だまし欺く計画」で私たちを攻撃します。私たちが家や職場や学校や教会やあらゆる場所で、誰かと戦っていると思わせるのです。

そのために悪魔は「真理」を攻撃して、神の似姿を示すこと、つまり怒りを抑え、不道徳を避け、謙虚さ、優しさ、忍耐、愛、一致、従順を表す以外の、別の生きる目的や目標を私たちに与えます。

パウロはこう言っています。「真理の帯を付けなさい。私たちの人生は神の似姿を示すことです。だまされてはいけません。」

(3) 適用

このようにして、美樹が洗濯を忘れたとき、私は「悪魔の策略」にはまったのです。私は腰に「真理の帯」を締めていませんでした。一瞬、私は別の人生の目標を抱いていたのです。

私は「神の似姿」を示すこと、つまり怒りを抑え、謙虚に、優しく、忍耐、愛をもって、一致をもとめる従順な心をもって歩むことをしていませんでした。 私は職場でこうありたいというイメージを保とうとしていました。美樹が協力しなかったことに腹を立てました。彼女は、私の目標の邪魔者、つまり敵でした。

パウロは「真理の帯を締めなさい」と言っています。ゴールは「神の似姿」であるのを忘れないでください。私の目標が、神の似姿であったなら、シャツがないときでもその姿を示す準備ができていたことでしょう。

これは、家庭や職場や学校や教会やあらゆる場所で私たちが遭遇するような策略です。私たちが「真理の帯」を外し、人生に新しい目標を立てた瞬間に、それがどれほど崇高な目標であったとしても、「悪魔の策略」にはまることになります。

「仕事で成功」することが人生の目標になれば、仕事の成功を邪魔する人は誰でも敵になります。私たちは人に神の姿を示すこと、つまり怒りを抑えて、 謙虚さ、優しさ、忍耐、愛、一致、従順を表すことを止めるでしょう。

もし「クリスチャンとしての奉仕や宣教の成功」が人生の目標ならば、同じようにそれを妨げるものが敵になります。私たちは人に神の姿を示すことを止めるでしょう。そして奉仕しようと努力している神に対して罪を犯す自分に気付くことになるのです。

でも、私たちの目標が「神に似ること」であればどうでしょう。誰かが私たちのしている事を邪魔することがあっても、私たちの目標の邪魔はできません。私たちは常に「神の国と神の義を一番に求め」ます。神は私たちに必要な物を与え、人は私たちの中に神の姿を見るでしょう。

パウロは、「悪魔の策略」に立ち向かうには、「真理の帯」を締めなさいと言っています。それが最初にやるべきことです。 私たちの目標は「神の似姿」を示すことだと常に覚えていてください。 そうすれば、私たちは再び「血と肉」と争うことはなくなります。そして、私たちの敵を倒す立場になるでしょう。

あなたがクリスチャンでなくても、イエスの許に来て「悪魔の策略」に打ち勝ち、周囲の人たちと争うのを止めることができます。あなたを赦し、変えてくれるよう神にお願いしてください。あなたの人生も今日から「神の姿」になることができます。今日、そうしてください。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 201

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg0624jp

★クラス 401
人生の使命を発見する
2 月 18 日（日）1:00pm - 5:00pm
参加条件: クラス 301 まで修了した TBC 教会員

★クラス 101
自分の賜物発見クラス
2 月 25 日（日）1:00pm - 5:00pm
参加条件: 教会員になるためのクラス
https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

奉仕者募集中！

1．日本語字幕オペレーター

月 1～各礼拝の時間の日本語字幕のページを矢印キーで押していく作業。コンピュータースキルはいりません。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

2．日本語訳字幕作成

月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。Mac でプロプレゼンターというソフトで作成しますが、1，2 回のトレーニングで簡単に覚えられます。作成後、土曜日 19 時の礼拝の日本語訳字幕オペレーターもお願いしています。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

3．週末礼拝メッセージ翻訳

1 か月半に 1 度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語のメッセージ原稿を日本語に翻訳します。
スキル：英語と日本語が堪能な方

4．日本語訳レイアウト＆印刷（女性募集）

月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
MS Word を使用してひな形に入れてレイアウトし印刷します。
スキル：MS Word の簡単な操作ができる方。英語のスキルは必要ありません。

*TBC の教会員であることが必須です。

連絡先：hiromik@tokyobaptist.org